

## 早稲田大学 商学部 数学 講評

### 〔総合分析〕

出題形式	マーク式・記述式併用
試験時間	90分

### 〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
1	小問集合	(5)が目新しいパターンで、やや取り組みにくい以外は、いずれも教科書レベルの標準問題である。	標準
2	2次方程式 複素数の絶対値	絶対値の扱い方が実数のときと虚数のときと異なるため、場合分けが必要であり、手間のかかる問題である。	標準
3	整数、対数	式の意味を把握しなければ解けない。式の解釈力が必要。	標準

### 〔総合コメント〕

昨年より計算量は減っているが、その分考えさせる問題になっている。